

英語コラム

“We are XXI!”



“One for all, all for one.” 日本ではラグビーの精神を表す言葉としてよく引用され、みなさんも一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか？「一人はみんなの為に。みんなは一人の為に。」という意味で使われることが多いのですが、「一人はみんなの為に。みんなは一つの目的（勝利）のために。」という解釈のほうが、ラグビーというスポーツを正しく表しているとも捉えられるようです。

さて、日本で（アジアで）初めての開催となるラグビーワールドカップが近づいてきましたが、前回のワールドカップで南アフリカに奇跡の勝利を収めた日本代表チームは自国開催を追い風に、今回もさらなる活躍が期待されています。日本チームの愛称は“Brave Blossoms”「勇敢なる花（桜）の戦士」。確かにユニフォームにも桜のマークがありますよね。各国代表の愛称を見てみると、世界ランキング第1位のニュージーランドは”All Blacks”、イングランドは“Red Roses”と呼ばれています。今回公認キャンプ地が上富田となったナミビア代表チーム“Welwitschias”。調べてみると日本語では「奇想天外」と呼ばれるナミブ砂漠に生息する希少植物で、巨大かつ1000年以上生きるとも！愛称が表すチームの特徴を理解して観戦するのも面白いですね。

.....
次号は9月末発行予定です。お楽しみに♪

★ご意見・ご感想はこちらへお願いします。【和歌山県国際課】Email：e0223001@pref.wakayama.lg.jp TEL：073-441-2055

☆わかやま国際交流通信はホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022300/kokusaikouryu/mailmagazine/mailmagazi>

HPへのアクセスは

